

(公財)宝塚市文化財団

第13回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、2022年3月21日（月・祝）に宝塚ソリオホールにおいて、第13回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・風土・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

第13回宝塚学検定の受検申込者は181人で、検定当日の受検者は170人、参加率94%でした。受検申込者181人のうち、宝塚市在住者は141人で全体の78%でした。近隣では西宮市・三田市・神戸市・川西市・猪名川町・尼崎市・伊丹市・明石市のほか、県外では大阪府が最多で、首都圏は東京都・神奈川県、西は広島県・福岡県まで幅広い地域から参加がありました。また、今回は中学生1人が参加しました。最高齢受検申込者は87歳、最年少受検申込者は15歳（中学3年生）でした。

採点の結果、初級受検者31人のうち29人が合格（合格率94%）。中級受検者27人のうち26人が合格（合格率96%）。上級受検者31人は全員が合格（合格率100%）。博士受検者81人は全員が合格（合格率100%）となりました。全受検者の成績は合格率（98%）、平均点（91点）とも過去最高の結果となりました。第13回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、上級2人、博士5人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第13回検定の平均合格率は98%でした。

第13回検定の初級合格者31人は中級に、中級合格者27人は上級に、上級合格者31人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者81人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第13回検定では前回に引き続き「ファミリー部門」と「一般部門」で【もの知りチーム決定戦】を実施しました。「ファミリー部門」では、エントリーした15歳の中学生の家族チーム1組に賞品を贈ります。

「一般部門」では6チーム38人がエントリーし、「宝塚ファイヤーファイター」チームが優勝しました。上位3チームに賞品を贈ります。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者特典のご案内」を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点
第1回	全体	190 人	179 人	172 人	96%	88 点	100 点
第2回	全体	170 人	163 人	140 人	86%	83 点	100 点
第3回	全体	169 人	164 人	142 人	87%	81 点	99 点
第4回	全体	190 人	183 人	142 人	78%	79 点	98 点
第5回	全体	272 人	263 人	173 人	77%	74 点	99 点
第6回	全体	235 人	216 人	156 人	86%	78 点	100 点
第7回	全体	249 人	239 人	193 人	81%	81 点	100 点
第8回	全体	266 人	249 人	218 人	88%	84 点	100 点
	内訳	博士	63 人	61 人	97%	92 点	100 点
		上級	23 人	23 人	91%	86 点	97 点
		中級	57 人	54 人	100%	88 点	98 点
		初級	123 人	111 人	76%	77 点	97 点
第9回	全体	268 人	257 人	223 人	87%	83 点	99 点
	内訳	博士	65 人	65 人	98%	90 点	99 点
		上級	51 人	48 人	96%	89 点	99 点
		中級	40 人	38 人	100%	85 点	98 点
		初級	112 人	106	71%	75 点	96 点
第10回	全体	271 人	263 人	230 人	87%	83 点	100 点
	内訳	博士	89 人	88 人	95%	91 点	100 点
		上級	36 人	35 人	94%	86 点	96 点
		中級	46 人	45 人	96%	84 点	98 点
		初級	100 人	95 人	74%	75 点	95 点
第11回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
第12回	全体	183 人	174 人	160 人	92%	84 点	100 点
	内訳	博士	81 人	77 人	95%	89 点	100 点
		上級	26 人	24 人	92%	85 点	99 点
		中級	27 人	27 人	100%	83 点	97 点
		初級	49 人	46 人	83%	77 点	94 点
	午前の部	108 人	104 人	95 人	91%	85 点	100 点
	午後の部	75 人	70 人	65 人	93%	84 点	99 点
第13回	全体	181 人	170 人	167 人	98%	91 点	100 点
	内訳	博士	87 人	81 人	100%	94 点	100 点
		上級	32 人	31 人	100%	92 点	100 点
		中級	28 人	27 人	96%	88 点	99 点
		初級	34 人	31 人	94%	85 点	99 点

※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

もの知りチーム決定戦結果（博士は10点を減点）

【ファミリー部門】1組参加 得点…175点

【一般部門】参加チーム6チーム

チームの得点

順位 上位3人の合計点（チーム全員の平均点）／チーム名（メンバー数）

1位 290点（89.9）／宝塚ファイヤーファイター（8人）

2位 289点（89.3）／愛農たからづか（6人）

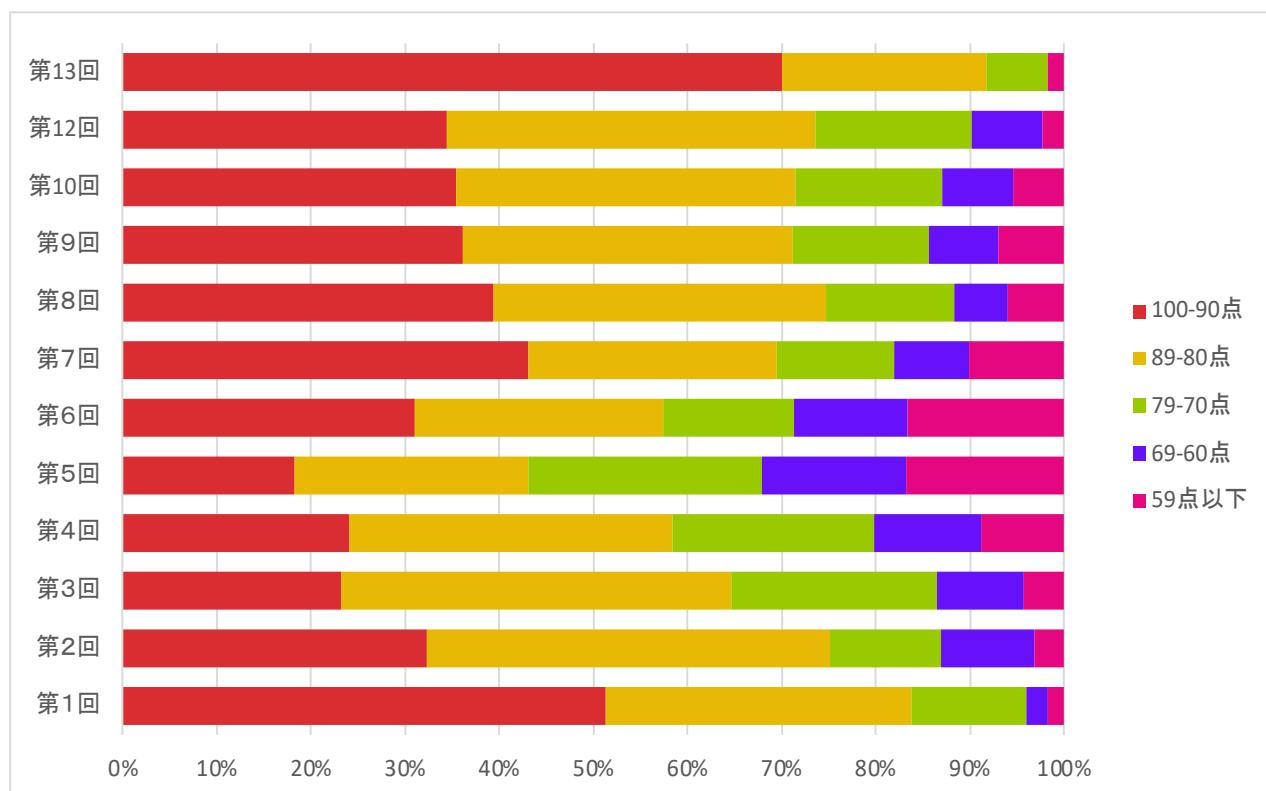
3位 286点（88.8）／宝塚モラロジー事務所（9人）

※もの知りチーム決定戦の結果には、小学生20点、中学生10点の加点が含まれています。

■得点分布

第13回宝塚学検定の平均点は91点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は100-90点で119人。80点以上の得点者は合計156人で、全体の92%を占めました。

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。試験問題の80問が公式テキストからの出題で、残り20問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題20問のうち、4問が写真および図を見て答える設問でした。

分 野	事 柄	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第12回	第13回
自然	山、川、動植物など	16問	19問	20問	19問	14問	17問	16問
歴史	歴史的な出来事、由来など	21問	22問	21問	21問	26問	25問	25問
まち	産業、交通、イベント、行事など	22問	24問	24問	19問	24問	20問	23問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	30問	25問	23問	30問	29問	23問	26問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	11問	10問	12問	11問	7問	10問	10問

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約7割以上が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、3問でした。

正答率	90%以上	89—80%	79—70%	69—60%	59—50%	49%以下
設問数	75問	14問	6問	2問	1問	2問

■高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
やさしかった問題	<p>[3] 英国人の J・C・<input type="text"/>は、1890（明治23）年ごろに宝塚で湧き出す単純炭酸泉を瓶詰めにして売り出した。</p> <p>①ハンター ②ウィルキンソン ③グルーム ④ジェームス</p>	100%
	<p>[4] 宝塚市観光大使のサファイアは、手塚治虫の作品『<input type="text"/>』の登場人物に由来して名付けられた。</p> <p>①海のトリトン ②リボンの騎士 ③アドルフに告ぐ ④ユニコ</p>	100%
	<p>* このほか、正答率 99%の設問が 13 問ありました。</p>	
難しかった問題	<p>[65] 満願寺の境内には豊かな自然林が広がっており、<input type="text"/>に指定されている。</p> <p>①国の天然記念物 ②国の郷土記念物</p> <p>③兵庫県の天然記念物 ④宝塚市の天然記念物</p> <p>* この問題は、新版公式テキスト（P 118-119）の記述をもとに作成・出題されました。</p>	56%
	<p>[58] 1932（昭和7）年に竣工した宝塚<input type="text"/>は、東洋初の照明設備を備えた公認施設で、5000人収容のスタンドも整備された。ここでは同年に開催されたロサンゼルスオリンピック出場選手の壮行試合も行われた。</p> <p>①テニスコート ②陸上競技場 ③サッカー場 ④プール</p> <p>* この問題は、新版公式テキスト（P 54-55）の記述をもとに作成・出題されました。</p>	45%
	<p>[92] 武庫川溪谷（武田尾溪谷）は、約100万年前の六甲山造山と連動して両岸が隆起したが、河川は大地を削り続けた。現在のV字溪谷が形成されたのはこのためで、武庫川は<input type="text"/>と呼ばれる。</p> <p>①溺れ谷 ②先行河川 ③季節河川 ④内陸河川</p> <p>* この問題は、新版公式テキスト外から出題されました。</p>	45%